

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		元気を生み出すスポーツの振興		課(室)名	スポーツ振興課
	施策		スポーツの振興		電話番号	087-839-2626
	基本事業		市民スポーツ活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業		市民スポーツ活動推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	生涯スポーツの振興を図るため、（公財）高松市スポーツ協会 コミュニティスポーツ専門部及び健康・体力づくり専門部等と連携、支援する中で、各種事業を展開するとともに、（公財）高松市スポーツ協会 競技スポーツ専門部等への支援を通して、競技力の向上に取り組んでいる。また、青少年のスポーツ振興を図るため、（公財）高松市スポーツ協会 高松市スポーツ少年団と事業を実施するなど連携・支援を行っている。 また、本市が委嘱しているスポーツ推進委員は、スポーツに関する指導・助言やスポーツの行事の企画運営、行政との連絡調整などの活動を行っている。				
	スポーツ推進審議会委員の報酬（11人×3回） スポーツ推進委員の報酬・研修会負担金等（86人×26回） 生涯スポーツ推進費 スポーツイベント開催負担金・補助金 スポーツ協会補助金				
	重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

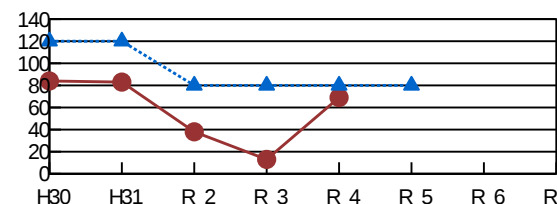
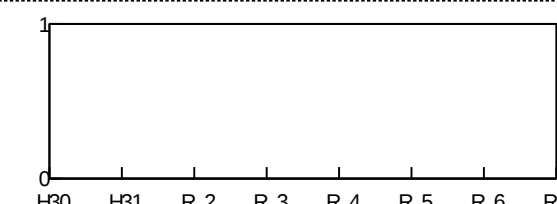
【事業の目的】

対象（何を）	小学生以上の市民
意図（どのような状態にしたいか）	地域住民に対しては、各小学校区に2人ずついるスポーツ推進委員を中心として、スポーツの振興を図る。主催6大会の参加チーム数を増やす。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
主催6大会の大会開催日数	日	3	2	6	6	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	主催 6 大会参加者チーム数		チーム	目標値	80	80	80	80	80
				実績値	38	13	69		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 高松市スポーツ推進委員を通じて、各地区住民への参加を促した。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加者チーム数については 6 9 で、目標値比 8 6 ・ 2 5 % に留まった。 。		(目標達成度)						
					(達成度) 86.3% 30点				
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)						
					(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	46,466	41,905	59,112	66,983
（事業費）	〔円〕	31,502	29,372	46,689	54,560
（職員人件費）	〔円〕	14,964	12,533	12,423	12,423

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 参加資格要件を緩和する等により、参加チーム数の増加に努めており、新型コロナウイルス感染症の影響等もあるが、参加チーム数は前年度より増加傾向にある。前年度と同様に、コロナ禍における新しい生活様式に合わせた大会開催を目指す。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 新規参加チーム数の増加に努め、更に既存事業内容についての見直しを行い、事業の改善・継続を図る。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	元気を生み出すスポーツの振興		課(室)名	スポーツ振興課
	施策	スポーツの振興		電話番号	087-839-2626
	基本事業	市民スポーツ活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	学校体育施設開放事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	本事業は、昭和40年に子ども達に安全な遊び場を提供しようとの配慮から、休業中の校庭開放事業として始まり、昭和47年から一般市民を対象とするスポーツ・レクリエーションの振興を狙いとする学校開放事業として開始し、昭和50年には「高松市学校体育施設開放規則」を制定し、市内全小学校の体育施設を自主管理方式で無料開放している。一方、中学校については、昭和48年から夜間開放事業を開始し、地域性、施設面等を勘案して、現在、体育館10校、運動場5校の指定校方式で開放を行っている。平成14年度からは、受益者負担の原則に基づき、電気料の実費相当分を使用料として徴収している。				
5年度概要	地域、職場等のコミュニティ・スポーツの場として、小学校体育施設について全校区、中学校体育施設については15校の学校体育施設開放事業を促進し、スポーツ活動の振興に取り組む。また、中学校体育施設の開放校を拡充するための検討・協議を継続する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	小学校体育施設開放の利用者…校区内住民で構成される10名以上の団体 中学校体育施設開放の利用者…市内に在住または勤務する18歳以上（高校生以下は除く）の10名以上で構成される団体
意図（どのような状態にしたいか）	中学校体育館等の拡充を図ることで、中学校体育施設開放の利用者数増加を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
中学校体育館等の開放校数	校	15	15	15	15	15

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	中学校体育施設開放利用者数	延人数	目標値	50,000	54,000	54,000	57,000	57,000
			実績値	45,885	40,476	42,096		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 利用者数は増加傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標値比77.96%となった。 （目標達成度）							（達成度） 78.0% 27点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）							（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	22,987	26,385	25,020	24,878
（事業費）	〔円〕	15,505	14,758	17,536	17,394
（職員人件費）	〔円〕	7,482	11,627	7,484	7,484

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
市民が気軽に利用できる体力づくりや生涯スポーツの場を提供し、市民スポーツの振興に寄与した。前年度と比較して、利用者数は増加しており、継続して利用者数の拡大を目指す。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
中学校体育館等の開放校数を拡充することで、施設利用者数の増加を図る。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち			評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	元気を生み出すスポーツの振興				課(室)名	スポーツ振興課
	施策	スポーツの振興				電話番号	087-839-2626
	基本事業	市民スポーツ活動の推進				事業実施主体	市
	事務事業	障がい者スポーツ推進事業				事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	障がい者のスポーツ推進を図るため、本市スポーツ施設における環境整備や障がい者スポーツ大会の誘致等を通じて、障がい者のスポーツ人口の増大と競技力の向上に取り組みます。				
	令和 5年度概要 ・スポーツ振興課 ・車いすラグビー合宿				
重点取組事業		市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

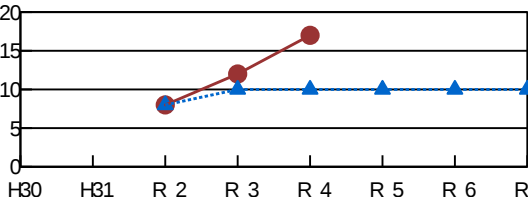
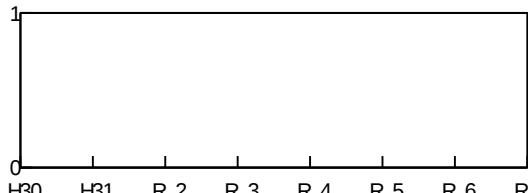
【事業の目的】

対象（何を）	市内の障がい者
意図（どのような状態にしたいか）	障がい者のスポーツ人口の増加及び競技力の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
障がい者対応のスポーツ環境整備件数	件	1	1	1	1	1
障がい者スポーツ大会及び合宿誘致件数	件	2	4	3	2	2

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	障がい者スポーツの振興に関するイベント件数		件	目標値	8	10	10	10	10
			実績値	8	12	17			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 各地域等で体験イベントを実施、啓発することにより、障がいのある方が様々なスポーツを知り、スポーツを気軽に楽しむ機会を提供することができ、競技力向上、競技人口増につながる。		(目標達成度)						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	144,614	28,472	26,465	17,870
（事業費）	〔円〕	129,650	10,729	8,878	283
（職員人件費）	〔円〕	14,964	17,743	17,587	17,587

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 大会や合宿誘致を契機に交流事業や地域等でのパラスポーツ体験会の開催は今後も継続的に進める。 現在、屋島競技場以外のスポーツ施設については、バリアフリー環境が整っていないため、市内の障がい者の受け入れや陸上以外の大会や合宿誘致についてが今後の課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 定期的に障がい者スポーツ大会や合宿誘致に努め、これらを契機に障がい者スポーツ体験や交流事業を実施するとともに、障がい者スポーツの裾野拡大に向け、地域での障がい者スポーツの普及・啓発に注力する。 また、スポーツボランティアや事業連携を活用するなど、費用縮減に努める。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	元気を生み出すスポーツの振興		課(室)名	スポーツ振興課
	施策	スポーツの振興		電話番号	087-839-2630
	基本事業	市民スポーツ活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	全国高校総体（ 2 0 2 2 ）推進事業	事業期間	令和 2年度～令和 4年度	

【事業全体概要】

事業の概要	1998年以来24年ぶりとなる四国インターハイの正式決定を受け、高松市では4競技4種目（体操（新体操）、バスケットボール、自転車（トラックレース）、フェンシング）を実施する。令和4年度の大会開催に向け、市実行委員会を設立し、環境整備をはじめ、スムーズな競技運営を目指し、準備を進めるとともに、競技人口の拡大や競技力向上につなげるよう、周知啓発についても取り組む。				
年度概要					
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

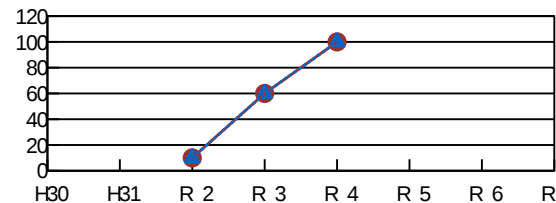
【事業の目的】

対象（何を）	全国高等学校総合体育大会
意図（どのような状態にしたいか）	全国高校総体の開催に向け、実行委員会を立ち上げて大会準備を整え、円滑な大会運営の実施を目指す。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
全国高校総体実施準備進捗率	%		60	100		100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	全国高校総体実施準備進捗率	%	目標値	100	60	100		100
			実績値	100	60	100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 大会開催に向けてのハード面整備として、高松市総合体育館の床改修工事を実施。また、委員会では、大会運営を担う高松市実行委員会の設立し、開催準備を進め、大会を成功裡に終えれたことは、多くの市民に勇気と感動を与え、本市のスポーツ振興に寄与することができた大会となった。	（目標達成度） 						（達成度） 100.0% 35点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	13,200	53,668	84,700	0
（事業費）	〔円〕	13,200	23,468	39,796	
（職員人件費）	〔円〕	0	30,200	44,904	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	完了
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 大会開催への準備を進め、本市で開催される4競技の種目別大会の運営を円滑に行えた。また、大会終了後、報告書のまとめや決算を行い、市実行委員会を解散し、事業を完了することができた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 次回開催地の関係機関、団体等と連携・協働し、高校生生の技能向上、創造性やチャレンジ精神を育む。			